

集約化・提案型森林施業 かわら版

平成21年度全国国産材安定供給協議会が開催されました！

「全国国産材安定供給協議会」が4月22日に開催され、20年度実績報告、21年度取組方針決定の後、需要者・供給者による情勢報告、意見交換が行われました。

国産材の安定供給体制整備の取組が3年目を迎える中、全国国産材安定供給協議会が4月22日に開催され、昨年度の取組実績の報告、今年度の取組方針が決定されたほか、川上、川下それぞれの立場からの情勢報告と意見交換が行われました。

当日は、木材関係団体、モデル組合、モデル組合を管轄する道県森林組合連合会、全国提案型施業定着化促進部会の構成メンバーなど約80名が参加し、内藤林野庁長官から来賓挨拶がありました。

当協議会事務局の全国森林組合連合会からは、20年度の事業実績について、森林施業プランナー育成研修の実施状況、新たに集約化した森林面積、事業を通じて集積した原木供給可能量、不在村所有者への施業の働きかけ(ふるさと森林会議)を通じて施業受委託契約締結に至った森林面積など、概ね前年度を上回る実績をあげたとの報告がありました。また、21年度は新たに、体制評価の実施、市町村単位での地域集約化促進協議会の設置により、提案型集約化施業の面的拡大を図るとの説明がありました。



協議会の様子

続いて、100年に一度とも言われる経済危機の中、たゆまず安定供給体制を構築していくため、供給者側、需要者側の代表がそれぞれ現在の情勢、取組、要望などを報告し、その後、意見交換が行われました。



挨拶する内藤 林野庁長官



主催者挨拶をする國井 全森連会長

厳しい経済情勢のなか、がんばっています ~ 需要者・供給者からの情勢報告 ~

全国森林組合連合会

森林組合系統の協定締結による安定供給実績は55万m³(H20)。H21も同程度を計画。(H19は50万m³)

富山県森林組合連合会

ロシア材から国産スギ材に転換する製材工場への中部7県連携による大ロット安定供給を実施。年間5万m³の供給に向けて、品質確保がカギ。

全国素材生産業協同組合連合会

全国13のモデルコーディネーターが需給のマッチングを行い、45万m³の素材を供給(H20)。(H19は20万m³)

全日本木材市場連盟

製材工場向けの売上・数量は前年度比1割以上減(H20)。需要喚起が課題。

日本集成材工業協同組合

国内生産量、輸入量とも減少する一方、国産材への転換は進行。消費者の信頼を得るため、品質確保が課題。現下の経済状況では利用拡大がカギ。

日本合板工業組合連合会

国産材素材の入荷はH20まで増加傾向であり、国産材への転換が進行。今後はいかに安定的に供給してもらえるかが課題。

住友林業株式会社

長期優良住宅普及促進法や地球温暖化対策を受け、国産材の積極的な利用を推進中。今後も「まちに森をつくり続けて」いきたい。

地域ブロック国産材安定供給協議会の開催について

全国国産材安定供給協議会の開催を受けて、全国7ブロックにおいて、国産材安定供給体制整備に係る地域ブロック協議会が5月28日より開催されます。

地域ブロック協議会等の開催場所及び開催日

ブロック	開催県	開催場所	開催日	【政策説明会】
北海道	北海道	札幌市	6月15日(月)	6月15日(月)午後
東北	宮城県	仙台市	6月18日(木)	6月19日(金)午後
関東	茨城県	水戸市	6月24日(水)	6月25日(木)午後
中部	静岡県	静岡市	6月30日(火)	7月 1日(水)
近畿	和歌山県	和歌山市	6月11日(木)	6月12日(金)午後
中国・四国	広島県	広島市	7月 7日(火)	7月 8日(水)午後
九州	熊本県	益城町	5月28日(木)	5月29日(金)午後

森林所有者への政策説明会を開催

地域ブロック協議会終了後、森林所有者等を対象として、林野庁から政策説明及び意見交換の会を各ブロックで開催する予定です。

森林所有者や林業関係者の多数の参加をお願いします。

なお、ブロック協議会に参加する都道府県及び都道府県森林組合連合会の皆様には、引き続きのご参加を宜しくお願いします。

森林プランナー育成研修(基礎コース)の参加状況

今年度が最後の実施となる基礎コース研修(京都府:日吉町森林組合)には、定員を上回る参加希望があったため、新規参加要望の森林組合等を中心に調整の結果、現段階で154名の研修受講を計画しています。

また、地域レベルでの森林施業プランナーへ指導体制を強化するため、今年度から新たに研修対象者に加えた都道府県森林組合連合会から14名、都道府県から17名が参加する予定です。

基礎コースの開催日程 開催場所:日吉町森林組合

第1回	5月12日(火)～5月15日(金)	第3回	6月 2日(火)～6月 5日(金)
第2回	5月26日(火)～5月29日(金)	第4回	6月16日(火)～6月19日(金)

都道府県別基礎コース研修参加者数

ブロック名	都道府県名	研修参加者数			計
		組合等	連合会	都道府県	
東北A	青森	3			3
	岩手	3		1	4
東北B	秋田	4	1		5
関東	福島	10	1		11
	茨城	3	1		4
	栃木			1	1
	群馬	4	1		5
	埼玉	2			2
	山梨	8		1	9
中部A	新潟	3		1	4
	富山	1		1	2
	石川		1		1
	福井	1		1	2
中部B	長野	5		1	6
	岐阜	2	1	1	4
	静岡	10	1		11
	愛知	2			2

ブロック名	都道府県名	研修参加者数			計
		組合等	連合会	都道府県	
近畿	三重	1		1	2
	滋賀	3	1	1	5
	京都	3			3
	大阪	1			1
	兵庫	7		1	8
	奈良	7	1	1	9
中国 四国A	和歌山	1		1	2
	鳥取	2	1	1	4
	島根	4	1		5
中国 四国B	広島	12		1	13
	山口		1		1
	愛媛	3		1	4
九州A	高知	8	1		9
	福岡	4	1	1	6
九州B	熊本	4			4
	大分	2			2
計		123	14	17	154

注:北海道では別途、北海道基礎コースが開催されます。

次回のニュースレターの発行は6月下旬を予定しています。

<http://www.rinya.maff.go.jp/seisaku/sesakusyoukai/syuyakuka/newsletter.html>